

「オホーツクの森」を探検しました

小学校が夏休みに入って最初の日曜日である7月28日に、オホーツクの森において、こども探検隊を開催した。当日は、晴れてはいましたが風もあったため、木陰にいると過ごしやすい日でした。

今回のこども探検隊には小学校1年生から6年生まで20名が参加してくれて、午前中はオホーツクの森の中を5つの隊に分かれて、隊長(常呂川森林ふれあい推進センター所長)からの指令に基づき、3つのミッションを実施してもらいました。



(ゲームをやって気持ちをほぐそう!)



(「オホーツクの森」の中を探検中)

一つは森林の中から指定したものを探すビンゴゲームと、二つ目はある木を見て、各々あだ名を付けてもらう。また、森林の中を探検している中で、変わった物や不思議な物をメモしてくるというものです。

その他に、3箇所のポイントにおいて、各自所持したトランシーバーを使って、各々、隊長と交信して報告するなど体験しました。トランシーバーでは普段使っている携帯電話と違い、山の奥では電波も弱くなるので悪戦苦闘していましたが、おもしろかったとの話が聞けました。



(隊長、聞こえますかあ?)



(クワガタをゲット)

探検終了後は、各隊より隊長へ報告がなされ、全員、ビンゴすべてできていました。その後、昼食までの間、森林ボランティア「オホーツクの会」の方々が設置してくれたターザンロープやブランコを楽しみました。



(ブランコ)



(ターザンロープ)

午後からはクラフト作成ということで、桜の小枝を使った写真立てと、木の葉を使った葉っぱアート作りを行いました。最初に、事前に用意した小枝4本を使って形作り、それをグルーガンで固定しながら写真立てを作成しました。また、それを載せることができるものとして、ラミネートフィルムに好きな葉っぱを選んで、それを様々な形にして挟み、葉っぱアートを完成させましたが、各自個性が出て、大きな葉っぱを大胆に使った物や様々な葉っぱをたくさん使ってるものなどがありました。



(写真立て作り)



(葉っぱアート作り)

最後に、記念撮影を行って、解団式を行い、その中で、全員今日1日が楽しかったとの話が聞けました。

今回のイベントでは「オホーツクの会」の会員の方々にたくさん手伝っていただき、参加したこども達に楽しい夏休みの思い出作りを行う事ができました。この場を借りてお礼申し上げます。

